

第 66 回町村議会議長全国大会
細田博之 衆議院議長祝辞

本日、第六十六回町村議会議長全国大会が開催されるに当たり、一言お祝いの言葉を申し上げます。

まず、新型コロナウイルス感染症の度重なる感染拡大により、経済的・社会的影響が続く中、感染拡大防止対策や地域経済の再生・回復に向けた対策に懸命に取り組んでおられる地方自治体の皆様をはじめとする関係者の方々に対し、深く謝意を表します。

町村議会の皆様は、地域住民の最も身近な代表として、多種多様な民意に耳を傾け、協議を重ねながら、条例の制定や政策の意思決定、行政監視を通じ、地方自治の進展に寄与してこられました。地方議会の果たすべき役割と責任が格段と重要性を増す中、町村議会運営の重任を担い、町村の振興と住民の生活向上のために貢献されている皆様に、改めて敬意を表します。

今日、我が国では、全国的に人口減少、少子高齢化が進行しており、持続可能な地域社会の実現のためには、地域の実情に応じて創意工夫を凝らし、自主性・独自性を最大限発揮した地域づくりが求められております。また、地方議員のなり手不足の解消が喫緊の課題となっており、議会が住民の代表機関として適切に役割を果たすため、議会の機能強化及び多様な人材の参画の実現に向けた環境整備が必要とされております。先の通常国会において全会一致により成立した「第十二次地方分権一括法」は、地方からの提案等に関する対応方針を踏まえたものとなっており、今後も国と地方は緊密に連携を行っていく必要があります。衆議院といたしましては、今後も地域の声につぶさに耳を傾けながら、関係委員会等における法案審議や調査を通じ、魅力ある町村の実現を後押ししてまいります。

結びに、町村議会議長の皆様におかれましては、今後とも公正で中立な

議会運営に努められ、町村の発展のため存分に御活躍になることを期待いたしますとともに、本大会の御成功と皆様のますますの御健勝をお祈りし、私のお祝いの言葉といたします。

令和 4 年 11 月 9 日

衆議院議長 細田 博之